



第13回 精神病態セミナー

統合失調症の 新規シナプス自己抗体とその病態

演者：塩飽 裕紀 先生

東京医科歯科大学 精神行動医科学分野
テニュアトラック准教授

日時 2023年2月10日（金）18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 下記の内容にて2月9日（木）までに下記URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

近年脳炎患者からシナプス分子に対する自己抗体が複数発見されてきた。統合失調症と自己抗体/自己免疫との関連も古くから指摘されており、特に統合失調症と抗NMDA受容体抗体の関連は多く調べられてきたが、統合失調症で新規の自己抗体を探索する研究は十分行われてこなかった。我々は統合失調症で病態に関連する可能性の高い未知の自己抗体の探索を行い、抗NCAM1自己抗体が統合失調症の約5%に存在しそれが病態を形成し得ることを報告した（Shiwaku et al. Cell Rep Med 2022）。さらに新規自己抗体を効果的に探索する手法を確立して抗NCAM1自己抗体に続く新規自己抗体を発見しており、自己抗体を切り口とした統合失調症のサブタイプの検出や治療への応用について議論したい。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）